



受賞者氏名	橋爪 絢子	
所属	社会学部 メディア社会学科	
受賞年月日	2022年6月18日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	日本人間工学会	
受賞名	2022年標準化貢献賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>JIS Z 8530:2021 人間工学—人とシステムとのインタラクション—インタラクティブシステムの人間中心設計(ISO 9241-210:2019の国内標準化)</p> <p>人間中心設計について規定している JIS Z8530:2021 は、国際標準規格 ISO 9241-210:2019 を国内情勢に合わせる形で翻訳した日本の産業標準化の規格である。ISO 9241-210:2019 では、ユーザビリティと UX という 2 つの概念を混同して使用してしまっている箇所があったため、JIS Z8530:2021 では文脈に合わせて正しい意味で訳し、次回の国際標準規格の改訂の際の課題として国際委員会に提起した。また、国家文書のひとつである JIS 規格の特性を考慮して、なるべく平易な表現にするために高校生も含めて可読性の検討も行いながら国内標準化規格を作成した。本件は、JIS Z 8530:2021 の原案作成委員長として、ISO 9241-210:2019 国内標準化に貢献したことを理由に受賞した。</p> <p><a href="https://www.ergonomics.jp/usertype/company/14102.html">https://www.ergonomics.jp/usertype/company/14102.html</a></p>	

受賞者氏名	橋爪 絢子	
所属	社会学部 メディア社会学科	
受賞年月日	2022年8月31日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	日本感性工学会	
受賞名	2022年日本感性工学会著作奨励賞	
受賞(研究)内容詳細	<p>橋爪絢子, 黒須正明, 現場の声から考える人間中心設計, 共立出版, 2022</p> <p>人間中心設計という設計アプローチは、ISO (JIS) 規格によって提唱され、多くの企業に採用されるに至っており、さらに今後の展開が期待されている。2部構成となっている本著作のPART1では、HCD とその関連規格が制定された背景をたどり、人間中心設計がどのように提起され普及してきたのかを概観している。さらにPART2では、製造業とサービス業の第一線で活躍する人々へのインタビューを掲載し、各分野における人間中心設計の考え方の実態や関連する規格の受容の仕方、規格に対する現場からの意見などをまとめている。</p> <p>感性工学の基本理念には、製品やサービスなどの人工物のユーザである「人間」を中心にすえて、人間の要求に合わせて設計し、ユーザに満足を与えられる人工物を設計する、という人間中心設計の考え方が含まれており、本著作の内容は感性工学との関連が極めて深い。対象著作は、感性工学の設計論として有意義なものであると評価され、受賞に至った。</p> <p><a href="https://www.jske.org/jske/wp-content/uploads/2022/09/jske_award_2022.pdf">https://www.jske.org/jske/wp-content/uploads/2022/09/jske_award_2022.pdf</a></p>	